



朱雀の翼

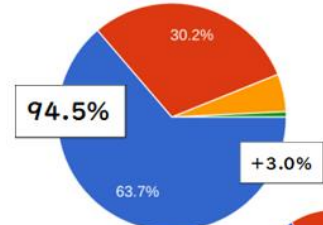
冬来たりなば春遠からじ



今月は、教育目標の達成について、この1年間の教育活動の成果を振り返り、来年度へとつなげていきます。学校評価アンケートの設問15項目のうち、肯定的回答率が、昨年度より増えたのは13項目、減ってしまったのは、2項目でした。ペップトークの考え方の通り、減ったところをみるのではなく、増えたところに注目し、さらに伸ばしていく方策を考えていきましょう。今年度は、生徒の皆さんに気が付いたことや改善策を書いてもらいました。

・**生命尊重**が1番増えている。100%に近づき、命を大切にしていじめはよくないことを理解している人が増えている。否定的回答をした人が2.8%いることが気になる。

先生は、積極的に相談に応じてくれる。

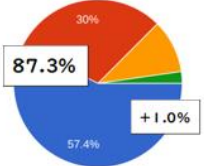
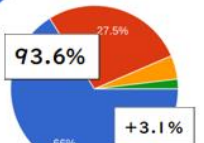


学校は、ホームページや学校通信や学年通信等で学校の様子をわかりやすく伝え、PTAや地域の会合でも、学校の取組を積極的に発信している。

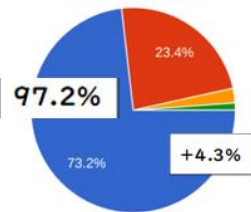
保護者 95.3%

学校は近隣小学校や地域と連携して教育活動に取り組んでいる。

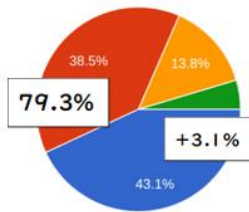
保護者 92.6%



生命尊重

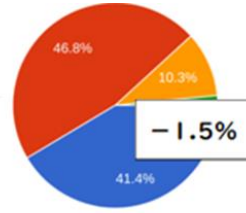


進路



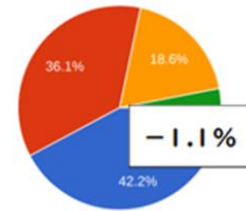
私は、前向きに授業に取り組んでいる。

88.6%

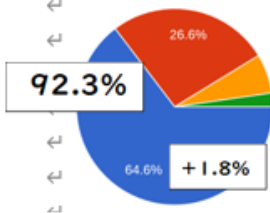


私は、家庭学習に積極的に取り組んでいる。

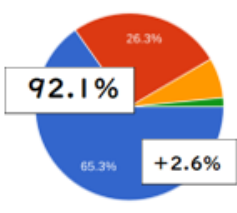
76.4%



成長

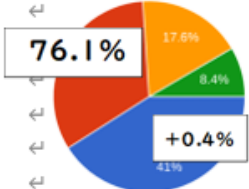


協力

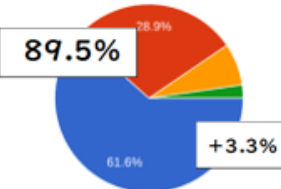


【教育目標】
一、広い視野をもち、勉学に励む人間
一、思いやりのある人間
一、心身ともに健康な人間

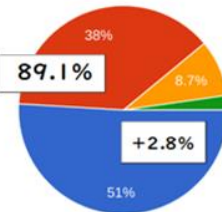
ボランティア、清掃活動



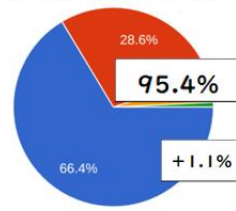
健康管理、安全



私は、学校に行くのが楽しい



先生たちは、各教科の授業において、その授業の目標をはっきりと示し、わかりやすい授業をしてきている。



マナー、ルール (あいさつ、時間、言葉遣い)

保護者 90.6%



ネットマナー (携帯電話、パソコン)

保護者 74.5%



・**授業**のわかりやすさは増えたが、生徒の前向きさが減っている。減ってしまったものは、勉強に関係がある。
・**家庭学習**を競うイベントやキャンペーンの実施、自主学習ノートを出すとシールがもらえるといい。
・**進路**のことをもっと上げるために相談する時間を増やしアイデアを募集する。進路の話をするようにしていく。
・勉強も進路も1人1人の意識を変えることが必要。毎時間の授業や1週間の振り返りカードに書く。積極的に勉強するように声をかける。

道徳授業地区公開講座

今年度は、相田みつをさんの詩を活用して、「家族愛」について改めて考える授業に取り組みました。生徒たちは、1校時に自分なりの考えをもち、2校時にゲストティーチャーである保護者3名の話聴き、3校時に12月の三者面談で、保護者をお願いしたお子さまへの思いを書いた封書を読んで、感じたことや思ったことを書いて返信しました。

生徒たちが多く書いていた言葉は、「自由に」「好きなように」でした。

ゲストティーチャーによる話は、心に響くものがあり、全校生徒が集中して話を聴く姿が印象的でした。「信念①死ぬこと以外はかすり傷②やることやったら好きにする」「つらいことも見方を変えて、同じことでも楽しいと思えるように」「自由に楽しめるように心がけてみよう」「信念を曲げずに」

家族について考えるだけでなく、家族の一員であることや1度の人生だからこそ、どのように生きていったらよいかを考える機会にもなったのではないのでしょうか。



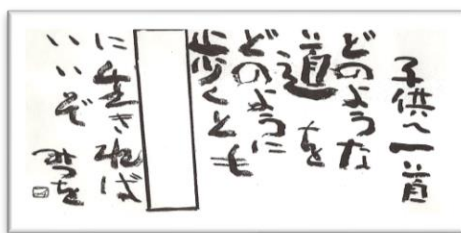
国際理解教育

グローバル化が急速に進む現代社会において、子どもたちが多様な文化や価値観に触れる「国際理解教育」の重要性はかつてないほど高まっています。

この教育の真の目的は、単に外国語を習得したり、諸外国の知識を蓄えたりすることだけではありません。最も大切なのは、自分とは異なる背景をもつ人々を「自分と同じ1人の人間」として尊重し、歩み寄って共生する心の姿勢を育むことです。

異文化を知るプロセスは、自国の文化や自分自身のアイデンティティを再発見する貴重な機会にもなります。未知の価値観に直面したとき、偏見をもたずに創造力を働かせ、対話を通じて合意形成する力、これこそが、正解のない時代を生き抜く子どもたちにとっての大きな強みとなるのではないのでしょうか。

本校では、今年度も1学年を対象に、ヒッポファミリークラブの皆さまを講師に迎え、異文化に触れる講演会を開催しました。今後も日々の学習や交流を通じて、広い視野で世界を見つめ、多文化が共生する社会の創り手となる力を育ててまいります。



Be The You 講演会

「Be the You ~自分らしくあれ~」をテーマに学校講演をしている Misiin (ミシエヌ) さんをお招きしました。事前アンケートによると、勉強、進路、他者や家族との接し方、夢などさまざまなことに悩んだり考えたりしていることがわかり、限られた時間の中でアドバイスをいただいたり、歌や踊りで音楽を楽しんだりしました。両手で自分を抱きしめ、頑張っている自分をいたわるセルフハグの場面では、少し照れている生徒たちの姿がかわいかったです。

「自分らしく生きる」ということは、決してわがままに振る舞うことではありません。自分の弱さも強さも受け入れ、自分という唯一無二の存在を大切にすることです。

中学生という多感な時期、悩むことも多いでしょう。しかし、今回の講演会が、生徒1人1人にとって「自分自身の味方でい続けること」「ありのままの自分を大切にする」きっかけとなり、これからの人生を歩む中で心の糧になることを願っています。

学校運営協議会

今年度最後の学校運営協議会(第5回)が開催されました。今年度も委員の皆さまには、本校の教育活動内容を共有し、ご協力やご助言をいただきました。お忙しい中、ご来校いただき、遅い時間までおつきあいいただきまして、ありがとうございます。第三者評価としてまとめたものをホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。



お知らせ

卒業証書には「学校印」と「校長印」が押ししてあります。割印(縦長の印)は本市の規定に沿って押印しておりませんが、卒業証書の効力に問題はございません。ご安心ください。

